

DOUBLE-WALL S & F TANK

二重殻タンク（スチール & FRP）

地下タンクに関する消防法等の改正！

平成5年 「SF二重殻タンク」の許可

平成15年 「土壌汚染対策法」施行

平成16年 「地下タンクの定期点検方法及び時期」の改定

平成17年 「二重殻タンク以外のタンクの直接埋設禁止」の施行

平成23年 地下貯蔵タンクの流出防止規制対策の施行

（SF二重殻タンクは規制外）



燃料地下タンクを直接埋設する為には

SF二重殻タンクを採用する事をお薦めいたします。

カワテックスのS&F二重殻タンクは

頑強で耐震性に優れた鋼構造の外殻にFRPをスプレーアップで被覆

継ぎ目のない一体化仕上げとなっております。

更に「漏れ検出装置（リークモニター）」を内蔵した安心設計

信頼のS&Fタンクを製造始めて、

2000基を超える道内埋設実績がその証です。

TO仕様 SF二重殻タンクの型式仕様

記号	容量(KL)	内径(mm)	胴長(mm)	全長(mm)	板厚(mm)
TO-1.9	1.9	950	2,720	3,100	6.0
TO-3	3	1,200	2,640	3,118	6.0
TO-4	4	1,300	2,890	3,406	6.0
TO-5	5	1,300	3,690	4,206	6.0
TO-6	6	1,400	3,790	4,346	6.0
TO-7	7	1,500	3,840	4,434	6.0
TO-8	8	1,500	4,440	5,034	6.0
TO-10	10	1,600	4,904	5,542	9.0
TO-12	12	1,800	4,554	5,270	9.0
TO-13	13	1,800	5,004	5,720	9.0
TO-15	15	1,800	5,804	6,520	9.0
TO-18	18	1,900	6,254	7,010	9.0
TO-20	20	1,900	7,004	7,760	9.0
TO-25	25	2,000	7,954	8,748	9.0
TO-30	30	2,200	7,854	8,726	9.0

- 注 1 「危険物の規制に関する政令」及び「危険物の規制に関する規則」により製作する
 2 接続口の位置は、タンク据付位置に適合させる
 3 マンホール蓋は、WPM-AW800及びWPM-AW700とする

KAWATEX S & F (スチール& FRP) 二重殻タンクの特徴

①地下タンク室不要で総建設費用が安い

二重殻構造のタンクでは、すべての場所で地下タンク室が不要となります。
 したがって、総建設費の大幅コストダウンと工期短縮が図れます。

②常時監視で抜群の安全性

リークモニター(漏洩検知装置)で微少な洩れを検知し、瞬時にブザーで知らせます。検知装置設置工事も電気配線工事のみ。施工も容易です。

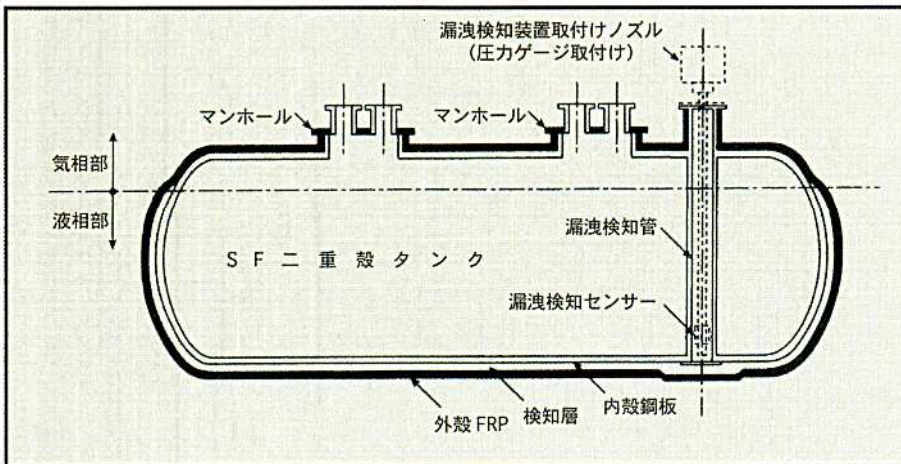
③電気防蝕対策が不要

電気抵抗が大きなFRP被覆を採用しているため、電気防蝕(マグネシウム)対策が不要です。
 ※米国等地下タンク先進国でも電気防蝕工事不要タイプの二重殻タンクが主流となっています。

④タンクの容量が選べる

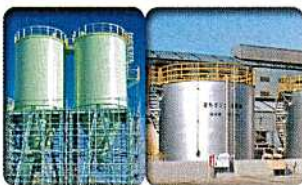
タンク容量は1.9KLから100KLまで、豊富にラインナップされています。
 ニーズにぴったりの容量をお選びいただけます。

● 二重殻タンク構造図 (消防法に適合)



タンク室用FRP被覆一重殻タンク、またこのカタログ以外の各種タンクも製造いたします。詳細は下記宛お問い合わせください。よろしくお願い申し上げます。

 **カワテックス株式会社**
 www.kawatex.co.jp



本社 砂川工場/滝川工場 (FRP・タンク事業部)
 〒073-0101 砂川市空知太東1条3丁目2番10号
 TEL (0125)56-2220(代) FAX (0125)56-2232
 E-mail : info@kawatex.co.jp

札幌支店(ライニング事業部)
 〒003-0806 札幌市白石区菊水6条2丁目9-5 SKTビル 2F
 TEL (011)817-5252 FAX (011)817-6161
 E-mail : sapporo@kawatex.co.jp

札幌支店岡山工場 (製缶事業部)
 〒068-2165 三笠市岡山207番地6
 TEL (01267)4-2111 FAX (01267)3-7981